

平成30年3月期第3四半期

決算説明

平成30年1月30日

株式会社ヤクルト本社

◆全体

増収・増益

◆国内飲料

乳製品の積極的なマーケティング投資による販売本数増および価格改定効果により増収・増益

◆海外飲料

アジアを中心とした販売本数の増加等により増収・増益

◆医薬品

エルプラットの売上数量の減少があったものの、経費の減少等により減収・増益

当期連結業績の概要（1）



単位：億円

	当期	前期	増減	
	(H29.4~H29.12)	(H28.4~H28.12)		前期比
売上高	3,089	2,910	178	106.1%
営業利益	399	328	71	121.7%
経常利益	481	412	69	116.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	327	267	59	122.3%
1株当たり 四半期純利益	(円 銭) 198.07	(円 銭) 162.02	(円 銭) 36.05	122.3%
売上高 営業利益率	12.9%	11.3%	1.6	—

通期予測	
(H29.11.10)	前期比
4,025	106.4%
415	111.3%
510	103.3%
315	104.5%
(円 銭) 190.49	104.4%
10.3%	—

連結損益計算書



単位：億円

	当期 (H29.4~H29.12)	前期 (H28.4~H28.12)	増減		当期 (H29.4~H29.12)	前期 (H28.4~H28.12)	増減
売上高	3,089	2,910	178				
売上原価	1,309	1,256	53	固定資産売却益	1	2	▲ 1
売上総利益	1,780	1,654	125	投資有価証券売却益	6	0	▲ 6
販売費及び一般管理費	1,380	1,326	54	その他	0	—	0
営業利益	399	328	71	特別利益 合計	7	2	▲ 5
受取利息	28	21	7	固定資産売却損	0	0	0
受取配当金	17	15	1	固定資産除却損	2	1	▲ 1
持分法投資利益	45	33	12	投資有価証券評価損	—	2	▲ 2
その他	14	23	▲ 8	その他	0	0	▲ 0
営業外収益 合計	106	92	13	特別損失 合計	2	4	▲ 2
支払利息	4	5	▲ 0	税金等調整前四半期純利益	487	410	▲ 76
為替差損	13	—	13	法人税等	124	103	▲ 20
その他	6	3	2	四半期純利益	363	307	▲ 56
営業外費用 合計	23	8	15	非支配株主に帰属する 四半期純利益	35	39	▲ 3
経常利益	481	412	69	親会社株主に帰属する 四半期純利益	327	267	▲ 59

当期連結業績の概要（2）

Yakult

単位：億円

	当期末 (H29.12.31)	前期末 (H29.3.31)	増 減	
				前期比
総資産	6,415	5,857	558	109.5%
純資産	4,238	3,768	469	112.5%
1株当たり 純資産	(円 銭) 2,338.57	(円 銭) 2,077.29	(円 銭) 261.28	112.6%
自己資本比率	60.3%	58.6%	1.7	—

連結貸借対照表



単位：億円

	当期末 (H29.12.31)	前期末 (H29.3.31)	増減		当期末 (H29.12.31)	前期末 (H29.3.31)	増減
資産の部				負債の部			
現金及び預金	1,549	1,320	229	支払手形及び買掛金	296	246	50
受取手形及び売掛金	655	544	111	短期借入金	498	466	31
棚卸資産	286	285	1	その他	423	428	▲ 4
その他	141	138	3	流動負債合計	1,218	1,141	77
流動資産合計	2,634	2,287	346	長期借入金	532	574	▲ 42
				退職給付に係る負債	67	74	▲ 7
有形固定資産合計	1,976	1,982	▲ 6	その他	358	297	60
				固定負債合計	958	947	10
無形固定資産合計	54	54	▲ 0	負債合計	2,177	2,088	88
				純資産の部			
投資有価証券	1,652	1,438	213	株主資本合計	3,735	3,463	272
その他	98	93	5	その他の包括利益累計額合計	131	▲ 28	159
投資その他の資産合計	1,750	1,531	219	非支配株主持分	371	333	37
				純資産合計	4,238	3,768	469
資産合計	6,415	5,857	558	負債純資産合計	6,415	5,857	558

売上高の増減（1）

Yakult

単位：億円

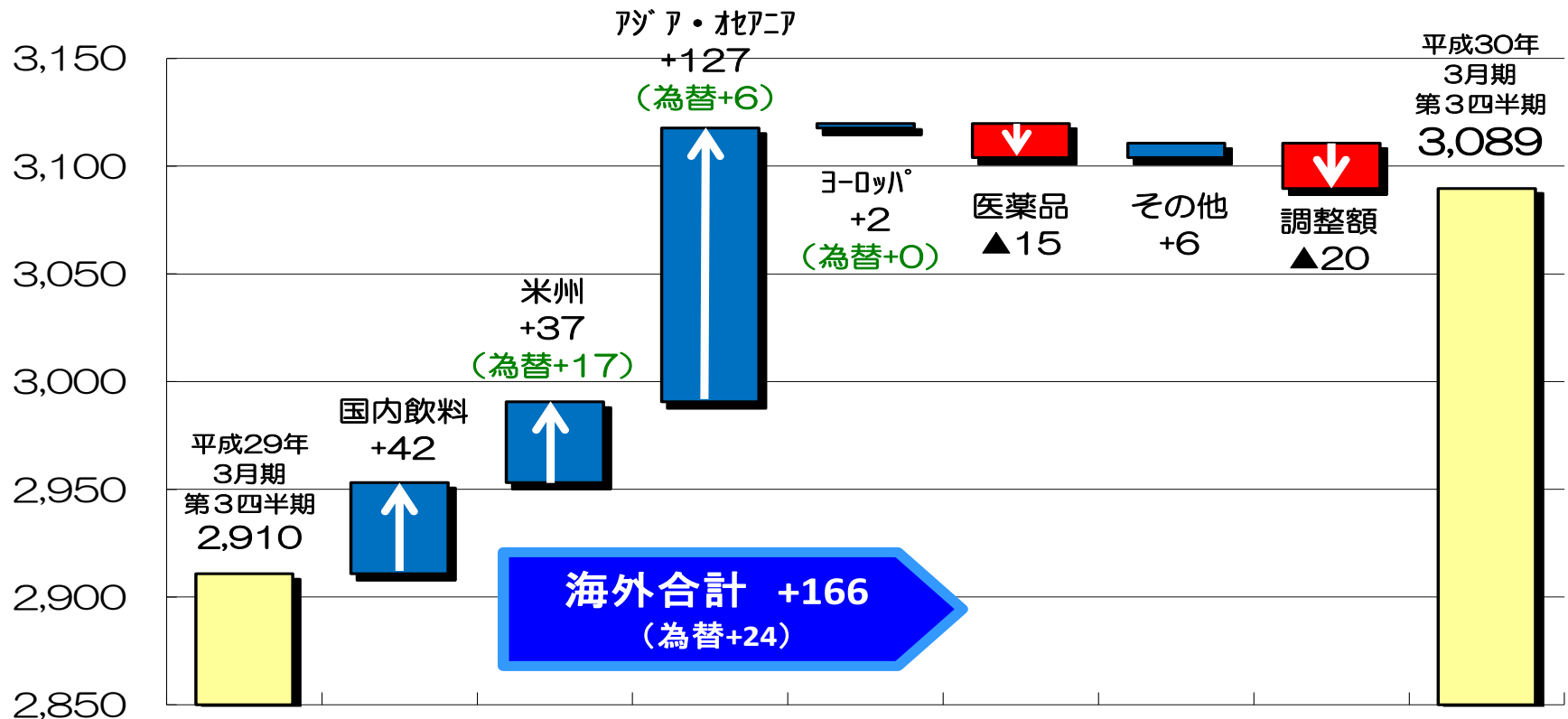
セグメント区分	売上高		前期比	
	当期 (H29.4~H29.12)	前期 (H28.4~H28.12)	金額	増減率
飲料・食品（国内）	1,598	1,556	+42	+2.7%
米州	380	342	+37	+10.9%
アジア・オセアニア	845	718	+127	+17.7%
ヨーロッパ	60	58	+2	+3.6%
飲料・食品（海外）	1,286	1,119	+166	+14.9%
医薬品	202	218	▲ 15	▲ 7.2%
その他	175	168	+6	+3.9%
調整額	▲ 173	▲ 152	▲ 20	—
合 計	3,089	2,910	+178	+6.1%

売上高の増減 (2)



当期増減額 +178

単位：億円



営業利益の増減（1）



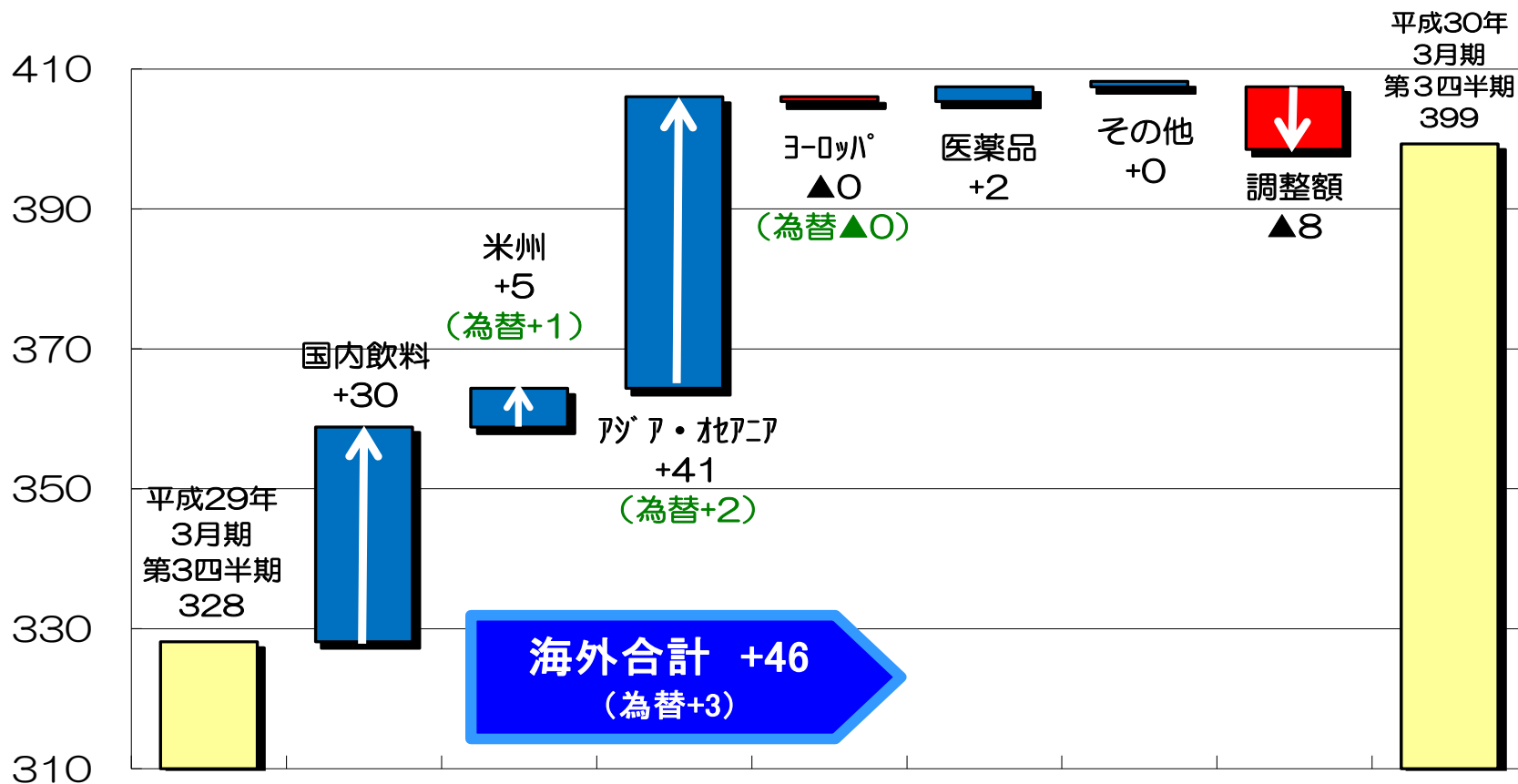
単位：億円

セグメント区分	営業利益		前期比	
	当期 (H29.4~H29.12)	前期 (H28.4~H28.12)	金額	増減率
飲料・食品（国内）	139	108	+30	+28.2%
米州	90	85	+5	+6.5%
アジア・オセアニア	251	209	+41	+19.8%
ヨーロッパ	5	6	▲ 0	▲ 10.2%
飲料・食品（海外）	348	301	+46	+15.4%
医薬品	27	25	+2	+8.2%
その他	16	15	+0	+4.8%
調整額	▲ 132	▲ 123	▲ 8	—
合 計	399	328	+71	+21.7%

営業利益の増減（2）

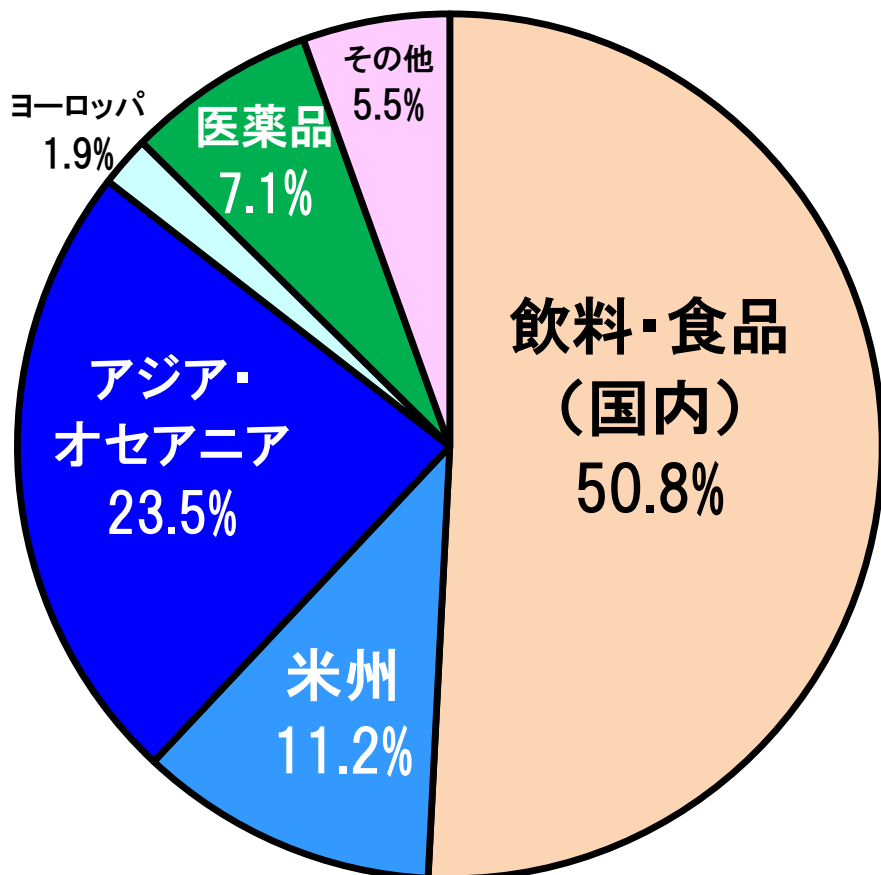
当期増減額 +71

単位：億円



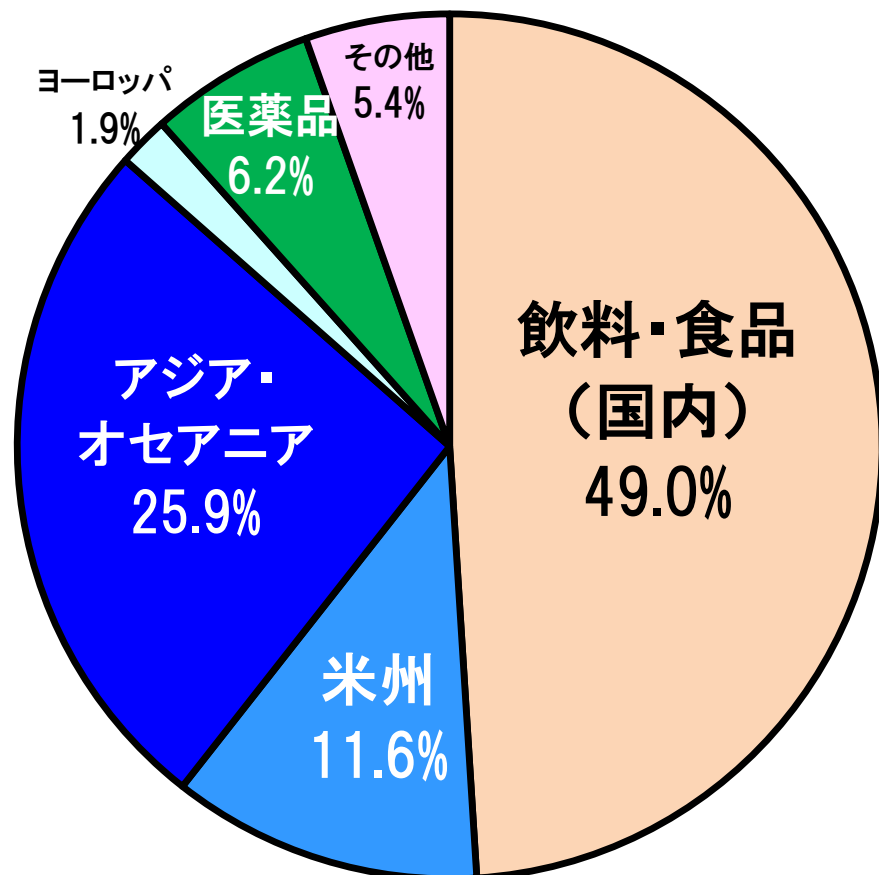
セグメント別売上高比率

平成29年3月期 第3四半期



海外計 : 36.6%

平成30年3月期 第3四半期



海外計 : 39.4%

乳製品売上本数（1日平均）

Yakult

（単位：千本）

地域	当期	前期	前年比
日本	9,680	9,333	103.7%
ブラジル	1,841	1,970	93.4%
メキシコ	3,744	3,615	103.6%
アメリカ	292	255	114.7%
米州計	5,876	5,840	100.6%
香港	537	575	93.5%
シンガポール	232	247	94.1%
インドネシア	5,274	5,010	105.3%
オーストラリア	244	236	103.4%
マレーシア	333	331	100.6%
ベトナム	271	218	124.2%
インド	187	158	118.1%
中東	9	—	—
広州	2,778	2,364	117.5%
上海	693	604	114.8%
北京	435	357	122.0%
中国	3,494	2,718	128.6%
（中国計）	7,400	6,042	122.5%
アジア・オセアニア計	14,487	12,817	113.0%

地域	当期	前期	前年比
オランダ	172	172	100.2%
ベルギー	75	68	110.4%
イギリス	199	188	105.8%
ドイツ	77	81	94.2%
オーストリア	11	10	110.6%
イタリア	94	85	109.7%
ヨーロッパ計	628	605	103.8%
海外子会社合計	20,992	19,262	109.0%
連結合計	30,672	28,594	107.3%

＜参考＞持分法適用会社

地域	当期	前期	前年比
台湾	788	820	96.1%
タイ	2,203	2,179	101.1%
韓国	3,699	3,699	99.9%
フィリピン	2,719	2,439	111.5%
持分法適用会社計	9,409	9,136	103.0%

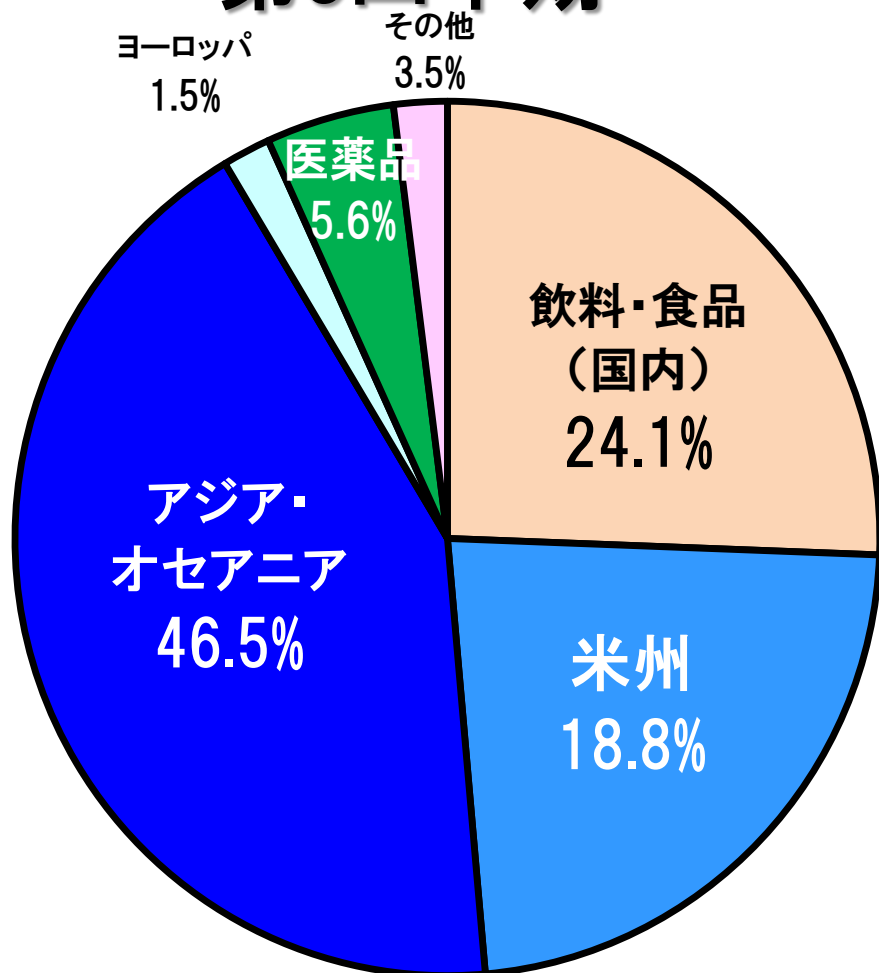
総合計	40,081	37,730	106.2%
-----	--------	--------	--------

日本：H29.4～12月の本数

海外：H29.1～9月の本数

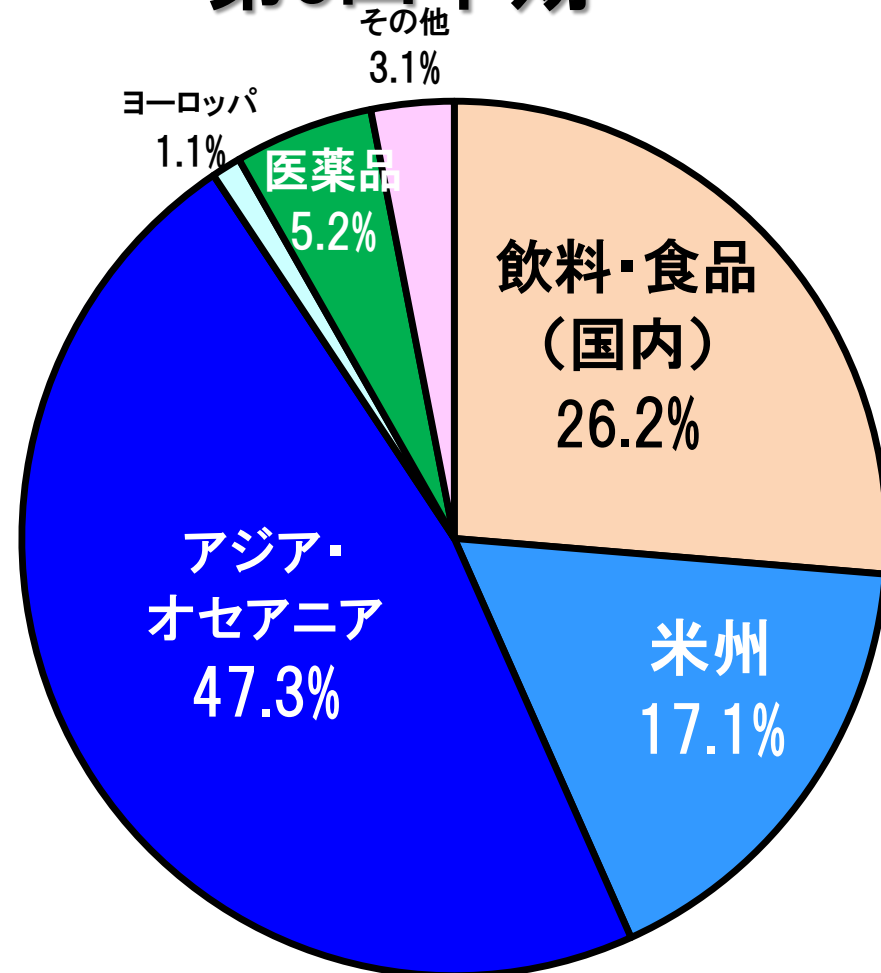
セグメント別営業利益比率

平成29年3月期 第3四半期



海外計 : 66.8%

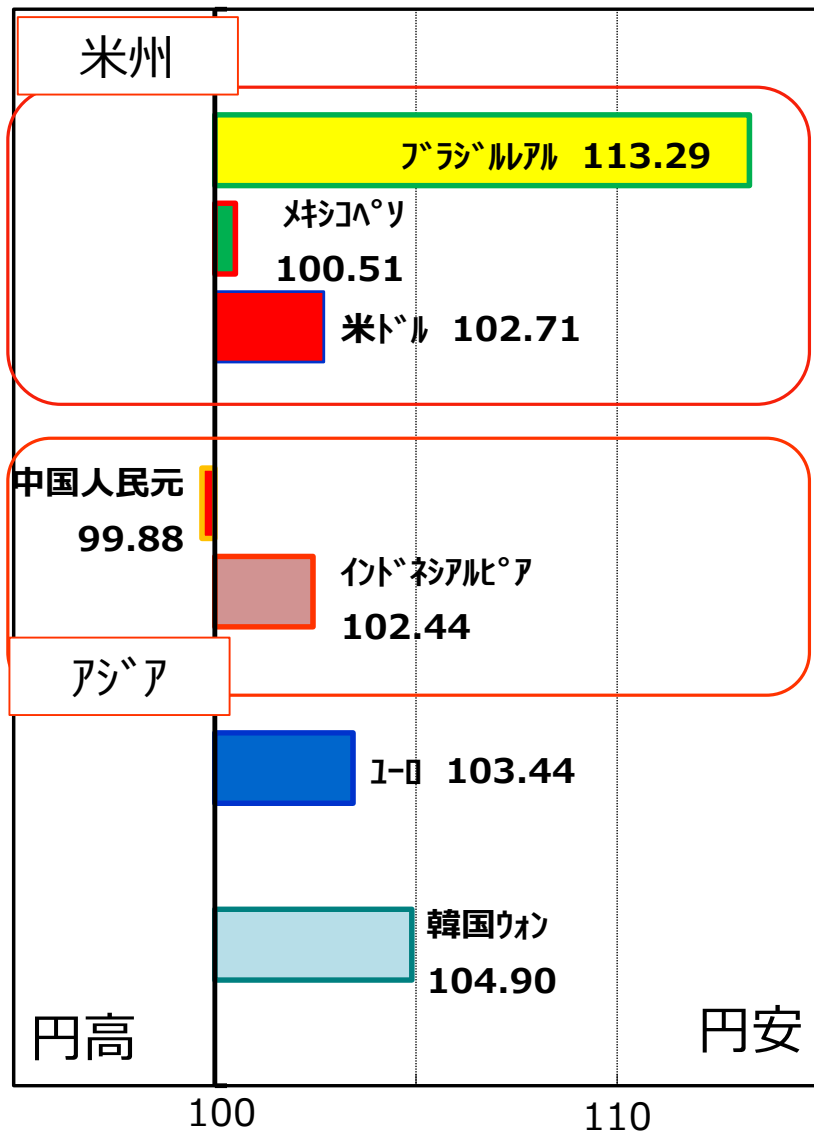
平成30年3月期 第3四半期



海外計 : 65.5%

為替の影響(対前期)

＜H28.1～9月平均レートを100とした場合＞
H29.1～9月平均レート



＜影響額＞

単位：億円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
米州	+17	+1	+2	+0
アジア・ オセアニア	+6	+2	+2	+1
ヨーロッパ	+0	▲0	▲0	▲0
持分法	-	-	+0	+0
合計	+24	+3	+4	+2

以上で終わります。

ありがとうございました。

人も地球も健康に

Yakult

当資料に掲載されている計画、見通しなどのうち、過去の事実以外は将来に関する見通しであり、不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因によりこれら見通しとは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

当資料のいかなる情報も投資勧誘を目的としたものではありません。また、弊社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。万一、この資料に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いません。